

法人税申告の財務諸表 等を組み込む

この章では、財務諸表（XBRL2.0、CSV ファイル） 勘定科目内訳明細書（CSV ファイル）の組み込みについて説明します。

財務諸表（XBRL2.0）を組み込む.....	293
電子申告用のタクソノミーを利用して作成した場合.....	293
電子申告用以外のタクソノミーを利用して作成した場合	296
財務諸表（CSV ファイル）を組み込む	301
勘定科目内訳明細書（CSV ファイル）を組み込む.....	303
フォルダを指定する場合	305
ファイルを指定する場合	306

財務諸表 (XBRL2.0) を組み込む場合

e-Tax ソフト以外で作成した以下の財務諸表 (XBRL2.0) を法人税・地方法人税関係の申告に添付し、送信することができます。

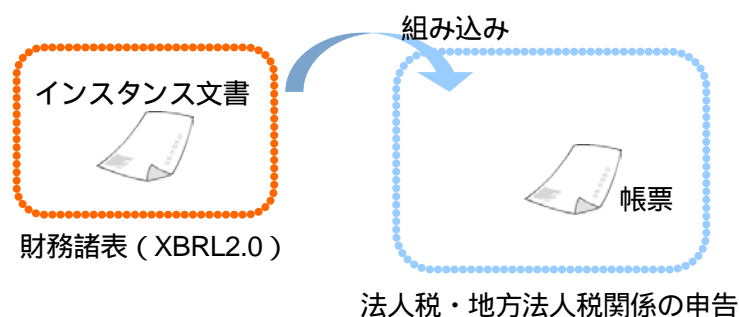
- 貸借対照表
- 製造原価報告書
- 損益計算書
- 株主資本等変動計算書
- 社員資本等変動計算書
- 個別注記表
- 損益金の処分表

ただし、e-Tax ソフトでは、組み込んだ財務諸表 (XBRL2.0) データを正しく表示することは保証しません。

また、組み込んだ財務諸表 (XBRL2.0) データを e-Tax ソフトで編集した場合、内容は保証しません。

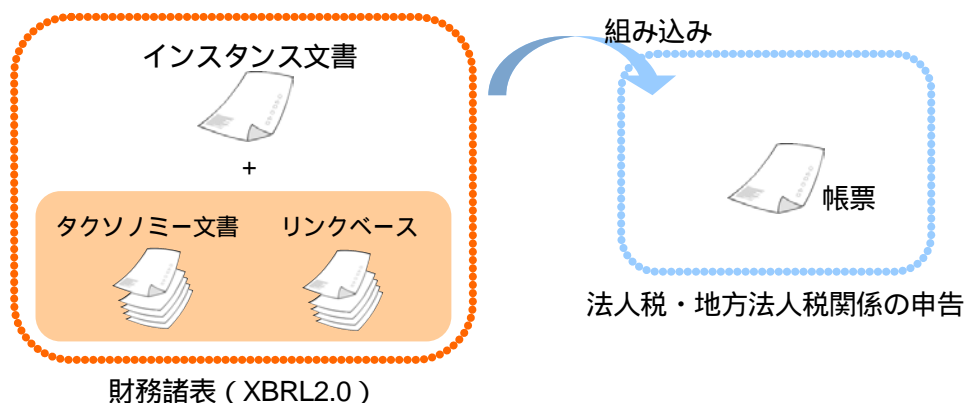
以下に組み込みのイメージ図を示します。

電子申告用タクソミーを利用して財務諸表 (XBRL2.0) を作成した場合



電子申告用タクソミーを利用してデータを作成した場合、インスタンス文書を指定して、組み込みを行います。

電子申告用以外のタクソノミーを利用して財務諸表（XBRL2.0）を作成した場合



電子申告用以外のタクソノミーを利用して財務諸表（XBRL2.0）を作成した場合、インスタンス文書の他に、すべてのタクソノミー文書及びリンクベースを指定する必要があります。

財務諸表（CSV ファイル）を組み込む場合

CSV 形式で作成した以下の財務諸表（XBRL2.1）を法人税・地方法人税関係の申告に添付し、送信することができます。

- 貸借対照表
- 損益計算書
- 製造原価報告書
- 損益金の処分表
- 株主資本等変動計算書
- 社員資本等変動計算書
- 個別注記表

また、組み込んだ財務諸表（XBRL2.1）データを e-Tax ソフトで編集した場合、内容は保証しません。

CSV ファイルは e-Tax ホームページで公開している CSV ファイルフォーマットの形式に準じて作成してください。

勘定科目内訳明細書（CSV ファイル）を組み込む場合

CSV 形式で作成した以下の勘定科目内訳明細書を法人税・地方法人税関係の申告に添付し、送信することができます。

- 預貯金等の内訳書
- 受取手形の内訳書
- 売掛金(未収入金)の内訳書
- 仮払金(前渡金)の内訳書/貸付金及び受取利息の内訳書
- 棚卸資産(商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品)の内訳書
- 有価証券の内訳書
- 固定資産(土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。)の内訳書
- 支払手形の内訳書
- 買掛金(未払金・未払費用)の内訳書
- 仮受金(前受金・預り金)の内訳書/源泉所得税預り金の内訳
- 借入金及び支払利子の内訳書
- 土地の売上高等の内訳書
- 売上高等の事業所別内訳書
- 役員報酬手当等及び人件費の内訳書
- 地代家賃等の内訳書/工業所有権等の使用料の内訳書
- 雑益、雑損失等の内訳書

CSV ファイルは e-Tax ホームページで公開している CSV ファイルフォーマットの形式に準じて作成してください。

18-1

財務諸表（XBRL2.0）を組み込む

e-Tax ソフト以外で作成された財務諸表（XBRL2.0）を組み込みます。

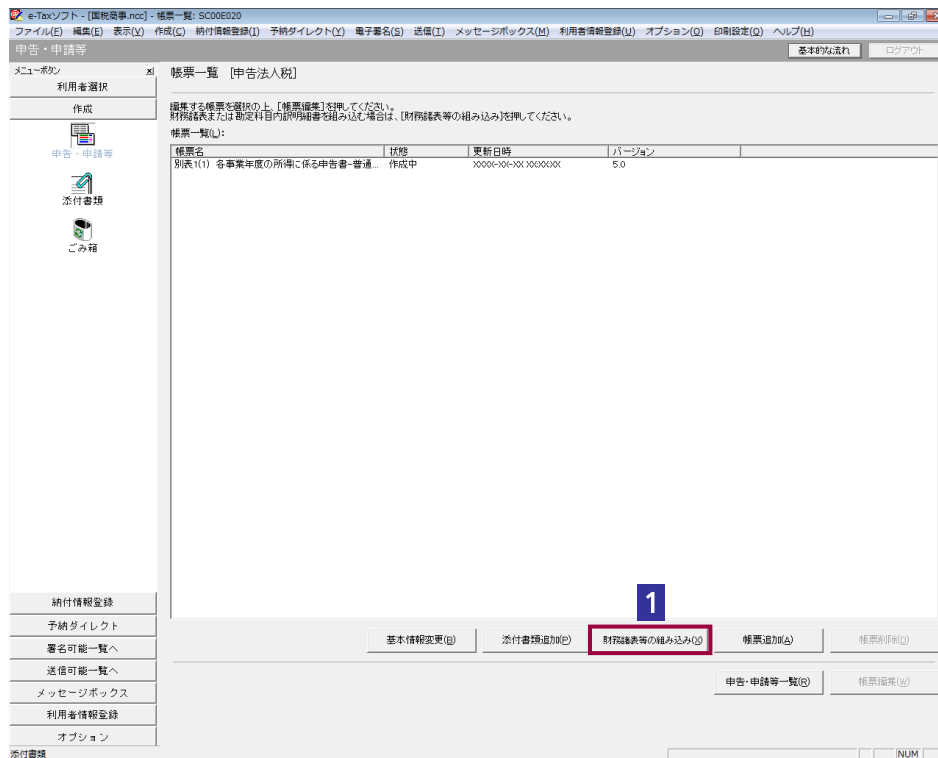
手順

1. 「帳票一覧」画面で **財務諸表等の組み込み** をクリックする
2. ファイルを選択する

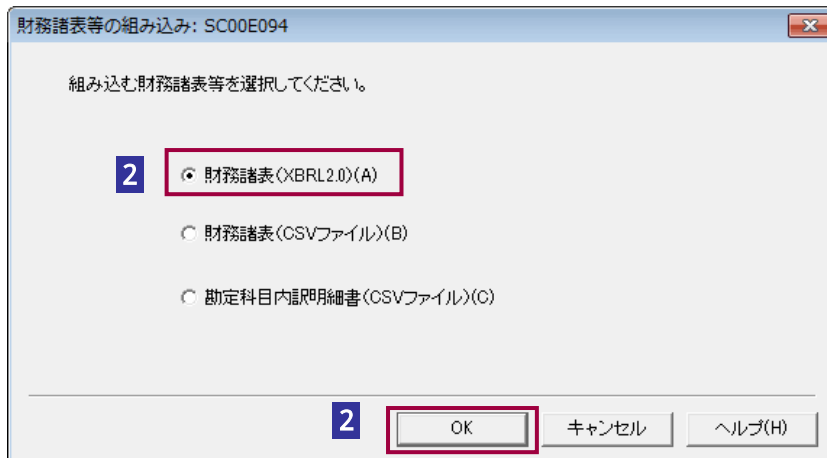
電子申告用のタクソノミーを利用して作成した場合

電子申告用のタクソノミーを利用して作成した場合、以下の操作を行います。

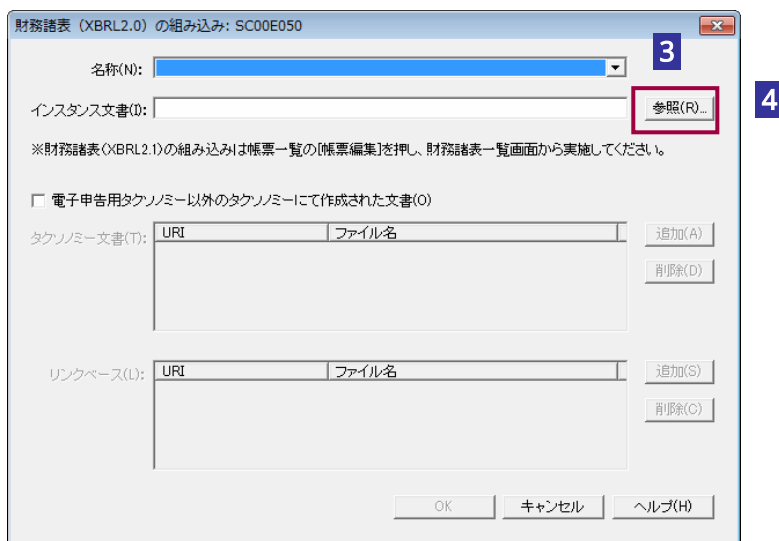
- 1 「帳票一覧」画面で、**財務諸表等の組み込み** をクリックします。



2 「財務諸表等の組み込み」画面で、「財務諸表(XBRL2.0)」を選択し、**OK** をクリックします。

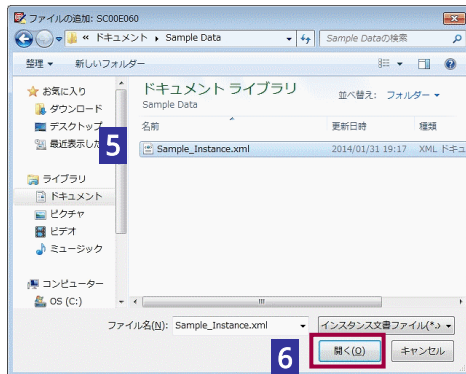


3 リストボックスから、帳票の「名称」を選択します。

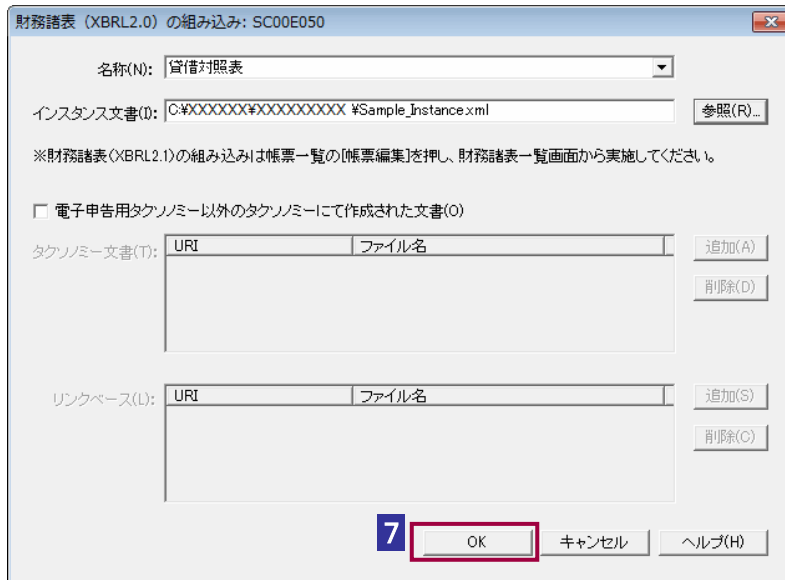


4 **参照...** をクリックします。

- 5** 保存先のフォルダを指定し、組み込むインスタンス文書ファイル（拡張子.xml）を選択します。



- 6** 「開く」をクリックします。「財務諸表（XBRL2.0）の組み込み」画面に戻り、一覧に選択したファイル名が表示されます。



- 7** 「OK」をクリックします。

「帳票一覧」画面に戻り、一覧に組み込んだ財務諸表（XBRL2.0）が追加されます。



注意

同一名称のファイルがある場合は、名称の後に (2)、(3)、・・・と番号が付番されます。



ヒント

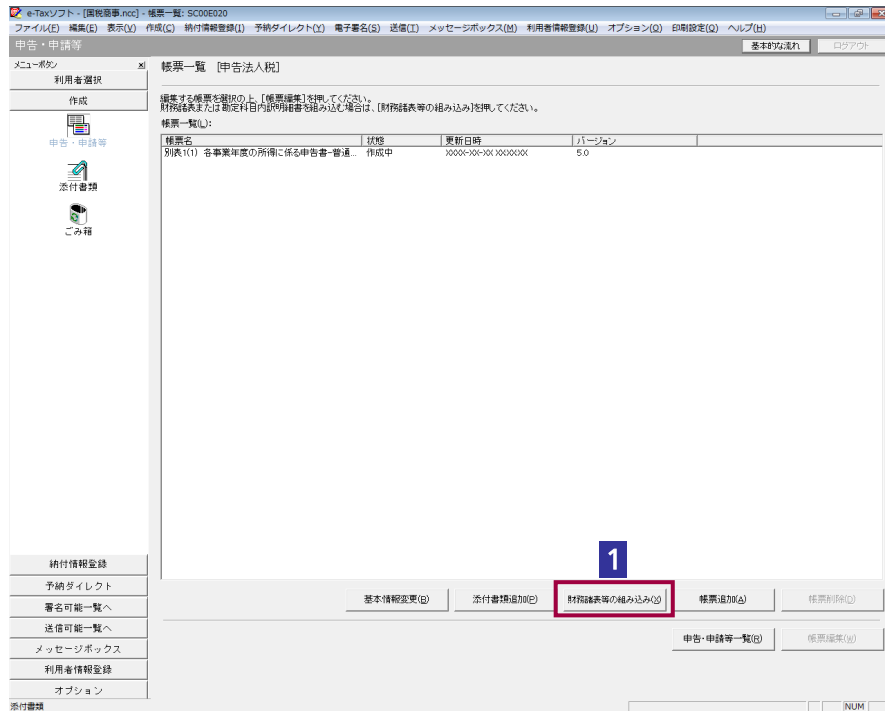
組み込んだ財務諸表（XBRL2.0）の「帳票一覧」画面の「状態」欄には、「組み込み」と表示されます。

➡ 117 ページ「帳票の状態について」

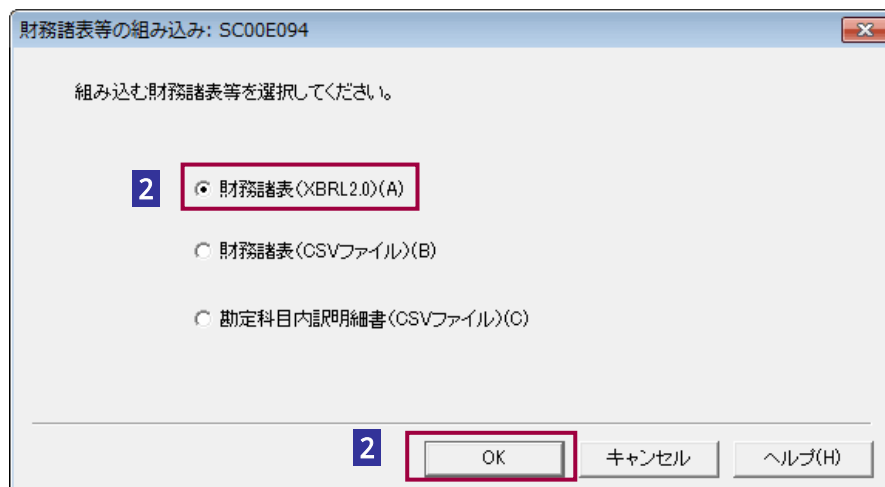
電子申告用以外のタクソミーを利用して作成した場合

電子申告用以外のタクソミーを利用して作成した場合、以下の操作を行います。

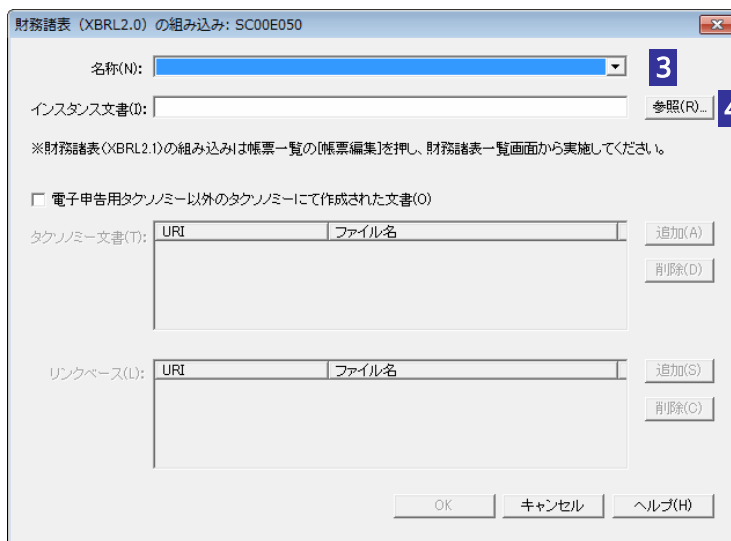
- 1 「帳票一覧」画面で、「財務諸表等の組み込み」をクリックします。



- 2 「財務諸表等の組み込み」画面で、「財務諸表(XBRL2.0)」を選択し、「OK」をクリックします。

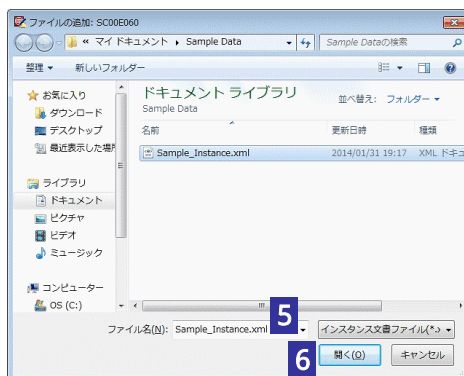


3 リストボックスから、帳票の「名称」を選択します。



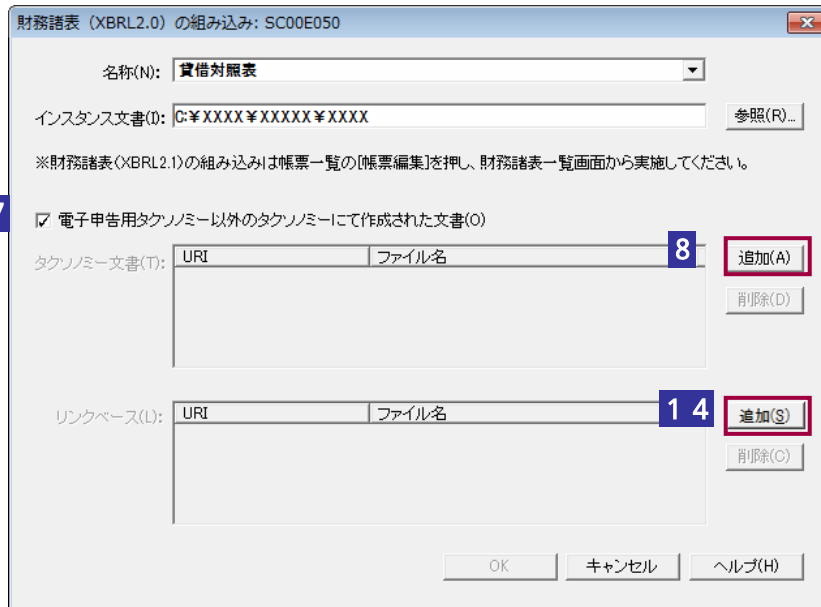
4 参照... をクリックします。

5 保存先のフォルダを指定し、組み込むインスタンス文書ファイル（拡張子.xml）を選択します。



6 開く をクリックします。

「財務諸表 (XBRL2.0) の組み込み」画面に戻り、一覧に選択したファイル名が表示されます。

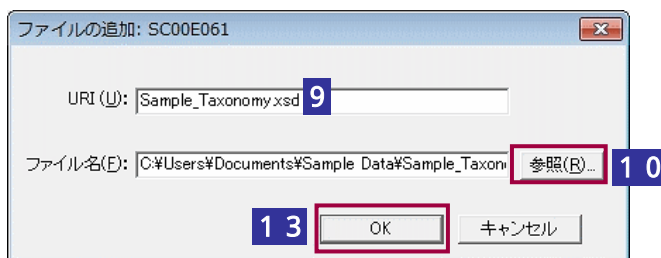


7 「電子申告用タクソノミー以外のタクソノミーにて作成された文書」をチェックします。

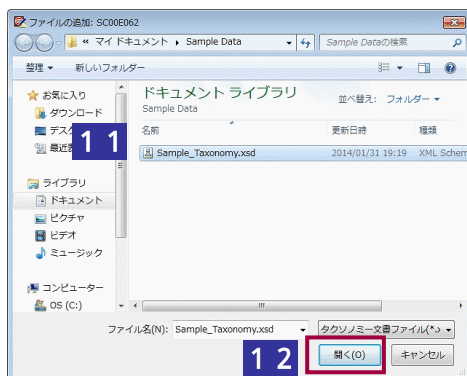
「タクソノミー文書」、「リンクベース」が設定可能になります。

8 タクソノミー文書の **追加** をクリックします。

9 「URI」を入力します。



10 **参照...** をクリックします。



11 インスタンス文書に含まれるタクソノミー文書ファイル（拡張子.xsd）を選択します。

12 **開く** をクリックします。

「ファイルの追加」画面に戻り、選択したファイル名が表示されます。

13 **OK** をクリックします。

「財務諸表（XBRL2.0）の組み込み」画面に戻り、一覧に選択したファイル名が表示されます。

7 から **12** を繰り返し、選択したインスタンス文書に含まれるすべてのタクソノミー文書を追加します。



ヒント

タクソノミー文書に別のタクソノミー文書が含まれることがあります。その場合、追加したタクソノミー文書に含まれるタクソノミー文書もすべて追加してください。

14 リンクベースの **追加** をクリックします。

15 **9** から **11** と同様に URI を入力し、タクソノミー文書に含まれるリンクベースファイル（拡張子.xml）を選択します。

「財務諸表（XBRL2.0）の組み込み」画面に戻り、一覧に選択したファイル名が表示されます。

14 から **15** を繰り返し、選択したタクソノミー文書に含まれるすべてのリンクベースを追加します。

! **注意** タクソノミー文書、リンクベースを設定後に「電子申告用タクソノミー以外のタクソノミーにて作成された文書」のチェックを外しても、追加した内容はクリアされませんが、設定は無効になります。

↑ **ヒント** タクソノミー文書、リンクベースの設定を解除する場合は、タクソノミー文書又はリンクベースを選択し、**削除** をクリックしてください。

財務諸表 (XBRL2.0) の組み込み: SC00E050

名称(N): 貸借対照表

インスタンス文書(I): C:\XXXX\XXXX\XXXX\XXXX 参照(R)...

※財務諸表(XBRL2.0)の組み込みは帳票一覧の[帳票編集]を押し、財務諸表一覧画面から実施してください。

電子申告用タクソノミー以外のタクソノミーにて作成された文書(O)

タクソノミー文書(T):	URI	ファイル名	追加(A)
	Sample Taxonomv.xsd	C:\XXXXXXXX\XXXXXXXX\XXXXXXXX	削除(D)

リンクベース(L):	URI	ファイル名	追加(S)
	Sample_Linkbase1.xml	C:\XXXXXXXX\XXXXXXXX\XXXXXXXX	削除(C)
	Sample_Linkbase2.xml	C:\XXXXXXXX\XXXXXXXX\XXXXXXXX	

16 OK キャンセル ヘルプ(H)

16 **OK** をクリックします。

「帳票一覧」画面に戻り、一覧に組み込んだ財務諸表 (XBRL2.0) が追加されます。

! **注意** 同一名称のファイルがある場合は、名称の後に (2)、(3)、... と番号が付番されます。

↑ **ヒント** 組み込んだ財務諸表 (XBRL2.0) の「帳票一覧」画面の「状態」欄には、「組み込み」と表示されます。

ヒント

➡ 117 ページ「帳票の状態について」

18-2

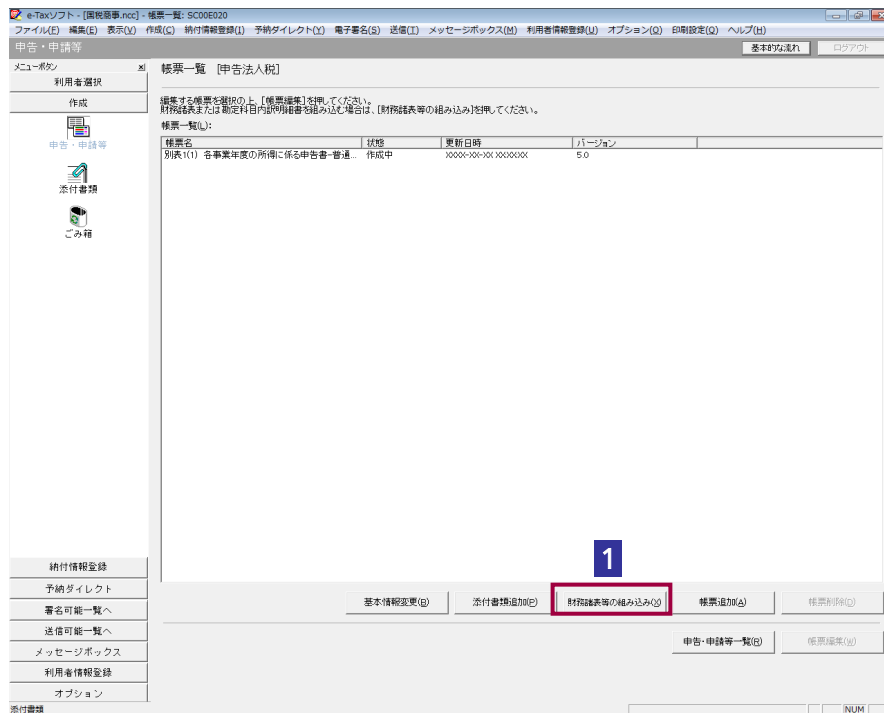
財務諸表 (CSV ファイル) を組み込む

e-Tax ソフト以外で作成された国税庁が指定する CSV ファイル形式の財務諸表を組み込みます。

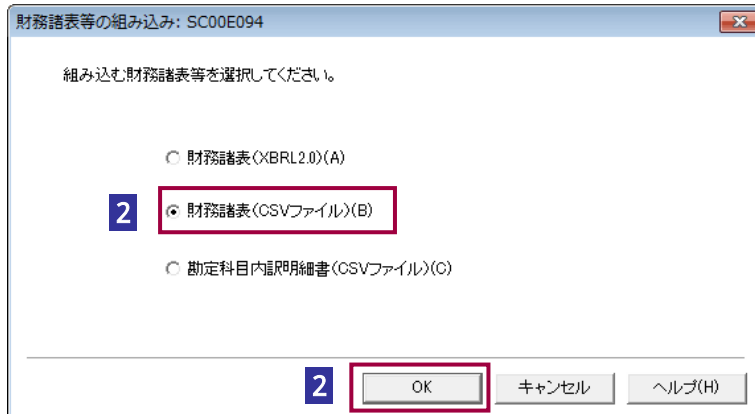
手順

1. 「帳票一覧」画面で **財務諸表等の組み込み** をクリックする
2. 「財務諸表等の組み込み」画面で「財務諸表(CSV ファイル)」を選択する
3. ファイルを選択する

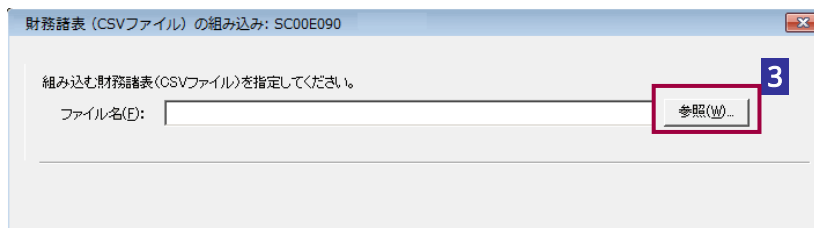
1 「帳票一覧」画面で、**財務諸表等の組み込み** をクリックします。



- 2 「財務諸表等の組み込み」画面で、「財務諸表(CSV ファイル)」を選択し、**OK**をクリックします。



- 3 **参照...** をクリックします。



- 4 保存先のフォルダを指定し、組み込む CSV ファイルを選択します。

- 5 **OK** をクリックします。

「帳票一覧」画面に戻り、一覧に組み込んだ財務諸表が追加されます。



財務諸表 (CSV ファイル) の組み込み時に、勘定科目名の変換が行われた場合、勘定科目名変換結果一覧に、結果が表示されます。

ヒント 組み込んだ財務諸表 (XBRL2.1) の「帳票一覧」画面の「状態」欄には、「作成中」と表示されます。中身を確認、保存し、**作成完了**をクリックして、「状態」欄が「作成完了」となったことを確認してください。

⇒ 117 ページ「帳票の状態について」

組み込む財務諸表 (CSV ファイル) の作成方法については、以下のサイトを参照してください。

<http://www.e-tax.nta.go.jp/e-taxsoft/csvconv/csvconv1.htm>

18-3

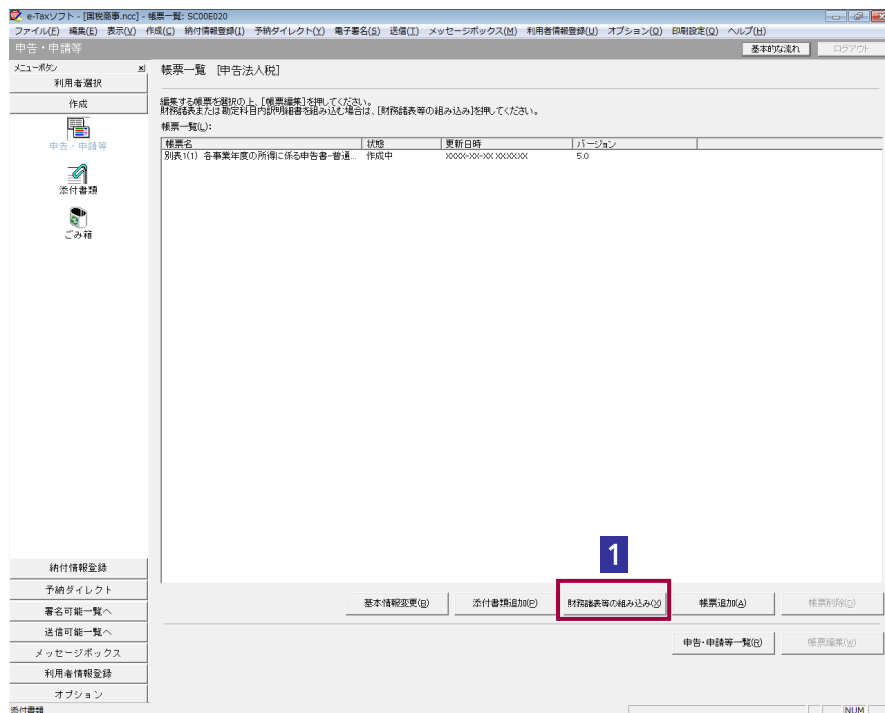
勘定科目内訳明細書 (CSV ファイル) を組み込む

e-Tax ソフト以外で作成された国税庁が指定する CSV ファイル形式の勘定科目内訳明細書を組み込みます。

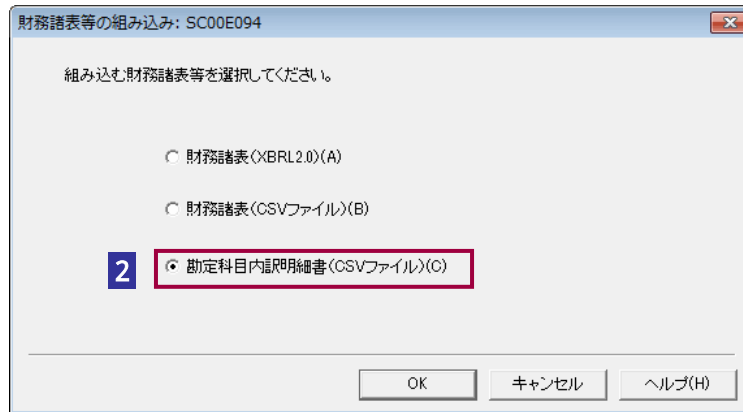
手順

1. 「帳票一覧」画面で **財務諸表等の組み込み** をクリックする
2. 「財務諸表等の組み込み」画面で「勘定科目内訳明細書(CSV ファイル)」を選択する
3. ファイルを選択する

1 「帳票一覧」画面で、**財務諸表等の組み込み** をクリックします。



- 2 「財務諸表等の組み込み」画面で、「勘定科目内訳明細書(CSV ファイル)」を選択し、**OK**をクリックします。



次の操作は、ファイルを選択時とフォルダ選択時で手順が異なります。

- ➡ 305 ページ「フォルダを指定する場合」
- ➡ 306 ページ「ファイルを指定する場合」

フォルダを指定する場合

- 1 「フォルダの場所」を選択し、**参照...** をクリックします。
- 2 保存先のフォルダを指定します。

勘定科目内訳明細書 (CSVファイル) の組み込み: SC00E095

勘定科目内訳明細書(CSVファイル)の組み込みには、フォルダ参照とファイル参照があります。
 フォルダ参照は、組み込むファイルの保存先フォルダを参照して、当該フォルダに保存したファイルを一括で組み込む方法です。
 ファイル参照は、組み込むファイルを参照して、1ファイルずつ組み込む方法です。

勘定科目内訳明細書(CSVファイル)が保存されているフォルダ又はファイル名を指定してください。

1 ◦ フォルダの場所(F): **参照(W)...** 2

◦ ファイル名(G): **参照(X)...**

OK キャンセル ヘルプ(H)

- 3 **OK** をクリックします。

「帳票一覧」画面に戻り、一覧に組み込んだ勘定科目内訳明細書が追加されます。



ヒント

フォルダには組み込む対象となる CSV 形式のファイルを全て格納してください。
 組み込んだ勘定科目内訳明細書 (CSV ファイル) の「帳票一覧」画面の「状態」欄には、「作成中」と表示されます。中身を確認、保存し、**作成完了** をクリックして、「状態」欄が「作成完了」となったことを確認してください。

➡ 117 ページ「帳票の状態について」

組み込む勘定科目内訳明細書 (CSV ファイル) の作成方法については、以下のサイトを参照してください。

<http://www.e-tax.nta.go.jp/e-taxsoft/csvconv/csvconv1.htm>

ファイルを指定する場合

- 1 「ファイル名」を選択し、**参照...** をクリックします。
- 2 保存先のフォルダを指定し、組み込む CSV ファイルを選択します。

勘定科目内訳明細書 (CSVファイル) の組み込み: SC00E095

勘定科目内訳明細書(CSVファイル)の組み込みには、フォルダ参照とファイル参照があります。
 フォルダ参照は、組み込むファイルの保存先フォルダを参照して、当該フォルダに保存したファイルを一括で組み込む方法です。
 ファイル参照は、組み込むファイルを参照して、1ファイルずつ組み込む方法です。

勘定科目内訳明細書(CSVファイル)が保存されているフォルダ名又はファイル名を指定してください。

フォルダの場所(F):

1 **ファイル名(G):** **2**

- 3 **OK** をクリックします。

「帳票一覧」画面に戻り、一覧に組み込んだ勘定科目内訳明細書が追加されます。



ヒント

組み込んだ勘定科目内訳明細書 (CSV ファイル) の「帳票一覧」画面の「状態」欄には、「作成中」と表示されます。中身を確認、保存し、**作成完了** をクリックして、「状態」欄が「作成完了」となったことを確認してください。

➡ 117 ページ「帳票の状態について」

組み込む勘定科目内訳明細書 (CSV ファイル) の作成方法については、以下のサイトを参照してください。

<http://www.e-tax.nta.go.jp/e-taxsoft/csvconv/csvconv1.htm>